

2018. 春・夏号
NO.1

(株)エコハンズ
東京都町田市相原町597-205
TEL/FAX 042-774-0727
<http://www.ecohands.co.jp/>

エコハンズだより



はじめまして！「エコハンズだより」担当のネコハズです。
今回からみなさまにお便りをお届けできるようになりました。エコハンズだよりでは、たのしいお話をたくさん紹介しますので、お時間がおありのときに、のぞいてみてくださいね。

エコハンズのおはなし

キズのついた机や椅子、学校を支える備品たち。
捨てる前にちょっとお待ちください。
直すことでまだまだ使うことができます。

子どもたちに、モノの大切さを伝えたい
環境にやさしく、資源の節約に繋がる事業を創造します

株式会社 エコハンズは、学校備品（机・椅子・体育用品など）のリユース事業（修繕・修理）を中心に活動しております。未来を担う子どもたちに「物を大切にする」心を育てたい、そんな思いからはじめました。

学校現場で身の回りのものを直して使うことによって、「もったいない」「直せば、まだまだ使える」「だいに使おう」という気持ちが芽生え、そのことで、子どもたちが「モノも、そして、人の心も再生できる」ことに気づいてくれればと願っています。

「直して、使い続けたい」物があれば、お気軽にご連絡下さい。「こんな状態でも直せるのか？」「直して使うには、どうすればいいのか？」という疑問にもお答えいたします。

今では、地域に密着した地域代理店との協力も得て、更なる全国展開を進めています。

「もったいない」を合言葉に、環境にやさしい循環型社会をめざしているエコハンズを、どうぞよろしくお願いいたします。

Q: 新JISの机と旧JISの机、どこが違うの？

A: 天板の大きさが違います。旧JISは40cm×60cm、新JISは45cm×65cm。エコハンズでは、天板を旧JISから新JISに変更することも可能です。ご要望に応じて、さまざまな方法を提案させていただきます。

Q: 椅子や天板の修繕作業は、どれくらいかかるの？

A: 内容にもよりますが、現地に伺って修繕する場合は、だいたい半日から1日で終了です。ご都合のいい日程を相談させていただきます。

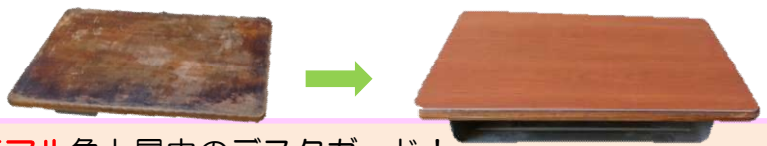
ときどきある質問



Q: ネコハズくんは、ネコなのクマなの？

A: もとはクマでしたが、今はネコです。着ているチョッキは椅子生地です。こんな生地の椅子はいかがでしょう。メガネをかけると、エコハンズの誰かに似ているとうわさ。気になる方は、ぜひエコハンズにお電話くださいね ♥

人気物★紹介

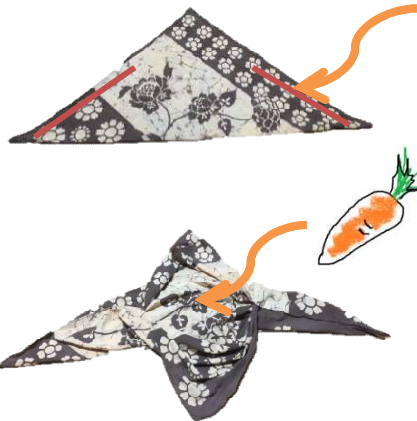


エコハンズの人気物といえば、**赤マル**急上昇中のデスクガード！
 どなたでも簡単に取り付けることができる**両面テープ付**補修パネルなので、スタッフが修繕にお伺いできない遠方のお客様や机が傷ついたらすぐに自分でなんとかしたいと思われるお客様を中心に、人気の輪がひろがっています。
 旧JISサイズ、新JISサイズに対応。それ以外の大きな机にも特注でお受けします。
 厚さは約3mm。**側面を丸く加工**しているので、指を切る心配がありません。
 天板を廃棄することがないので、**環境にやさしい**商品です。

nokonoko発

かんたん ふろしき エコバック

ご家庭に眠っているふろしきさん。ひたすら出番を待っています。なかなか回ってこなくて泣いているかもしれません。
nokonokoが、そんなふろしきさんに活躍の場を提案します。
ぜひ、みんなで試してみてくださいね！



- ①風呂敷を三角形に折って、二辺の端を縫います。全部縫わないで、頂点の部分は、ちゃんとあけておいてね。
- ②頂点の部分を開いて、商品を入れます。じょうずにしばって、エコバックとしてご利用ください。



飯野 由希代の

ネコハズティックな ひといごと



↑テーブルチェア

- 修繕のために並べられた児童用イスは、まるできれいにしてもらっている子どもみたいに見える。「みなさん、並んでくださーい」と声をかける。そんな私の姿、娘から「痛い母」と言われてショックを受けた。
- そういえばこの娘が幼児だったころ、大活躍したイスがある。テーブルチェアといわれるもので、イスを床に置かずテーブルに取り付け、ベルトでしっかりと子ども（娘）を固定する。娘の足が床につかないので、あばれて立ち上がって抜けだすこともない。手の届く範囲にお茶碗をおかなければ、「お茶碗返し」される心配もない。
- 食卓に盛られているものは、すべて食べられる粘土だと思っていた長女と、ゆっくりやさしく言って聞かせる余裕なんてカケラも持ちあわせていない母との戦いは、このイスによってみごとに回避された。おまけに、持ち運びも簡単なので、レストランや旅行先でも重宝した。
- なんだか子育てにズルをしている気がしないでもなかったが、このイスを手に入れたのをきっかけに、私は世の中に「…すべきこと」など、そうたくさんないのではないかと思うようになった。
- このイス、最近とんと見ないのは、あばれない子が増えたのか、子育ての環境がかわったのか、私がファミレスに行かなくなったからか。どなたかご存知でしたら、おしえてくださ〜い。

肩にかけて使ってみて

技術提供:お直し工房 nokonoko
 洋服のリフォームや着物リメイク、ユニバーサルウェアのお直しも手がけています。エコハンズのレザー縫製も担当。
<http://www.onaoshikoubou-nokonoko.com>

はんの ゆきよ
 児童文学作家(あるときはエコハンズスタッフ)。主な作品に『はやくはやく』(文研出版)、『おさんぽぐるる』(文研出版)、『おまつりやさん』(絵本・ひさかたチャイルド)